



本園は地域との触れ合いを大切にしています。「恵風荘訪問」は、子どもが家庭では味わうことができない経験をすることができます。その体験の中で、優しい心、思いやりの心、敬う心、素直な心、責任感をはぐくみ、いろいろな活動への広がりとなっています。

訪問は年3回(6月・11月・2月)計画し、各クラス2回ずつ触れ合いができるように実施しています。訪問の準備の中で、子どもたちは高齢者の方々と触れ合う活動やプレゼントについて考えます。自分たちに何ができるか話し合うことは、主体的に活動する姿を生み出します。

また、訪問前に、発表する内容を子どもたち同士で見せ合う場を設定しています。互いの良さを交流したり、励まし合ったりすることは、子どもたちの自信につながっています。一方、高齢者の方々が子どもたちの訪問を心から待ち望んでくださるので、子どもたちの心には、自分たちでできることを「一生懸命しよう」「一緒に遊ぶと楽しいな」といった思いやりの心や優しい心が育っています。

訪問した子どもたちは「楽しかった」と言っていて戻ってきます。高齢者の方々が「かわいいな」といって握手してくれた、「手がフワフワで柔らかかった」、「いつまでもバイバイしてくれてうれしかった」と笑顔で話す子どもたちの表情から、私たちは温かいものを感じています。また、恵風荘の職員の方々が快く計画を引き受けてくださり、温かい配慮や協力のおかげで毎年行うことができることに感謝しています。

私たちは、家庭や園では味わうことのできない体験をさせることの大切さを「恵風荘訪問」を通して感じてきました。今後も、5年生との交流、和太鼓・作陶・お茶会などの地域の方々と触れ合いを大切にして、子どもが豊かな心をはぐくんでくれることを願っています。

教科書を使って脳トレ

小・中学校で使用する教科書の見本を市立図書館・教育研究所(市役所2階)に展示しています。誰でもご覧になれます。

音楽の教科書にでてくるいろいろな記号や音について考えてみましょう！

Q1 次の記号の名前(呼び方)をいみましょう。

- ① (意味 … 半音上げる)
- ② (意味 … 半音下げる)
- ③ (意味 … もとの高さにもどす)
- ④ (意味 … その音を短く切って演奏する)
- ⑤ (意味 … その音を目立たせて演奏する)
- ⑥ (意味 … となり合った同じ高さの音ぶをつなぎ一つの音にする)
- ⑦ (意味 … 高さのちがう2つ以上の音ぶをなめらかに演奏する)
- ⑧ *p* (意味 … 弱く)
- ⑨ *mp* (意味 … 少し弱く)

- ⑩ *mf* (意味 … 少し強く)
- ⑪ *f* (意味 … 強く)
- ⑫ (意味 … だんだん強く)
- ⑬ (意味 … だんだん弱く)
- ⑭ *v* (意味 … 息つぎをする)
- ⑮
- ⑯

Q2 次の音ぶや休ふの名前(呼び方)をいみましょう。

- ①
- ②
- ③
- ④
- ⑤
- ⑥
- ⑦
- ⑧
- ⑨
- ⑩
- ⑪
- ⑫

